

處分

0283

供覽

一月七日進達

軍務局

艦政本部

經理局

第五號之三

大正四年一月六日

舞鶴海軍工廠長田中盛彦

海軍大臣八代六郎殿

廢船艘屬分件

別紙調書記載ノ廢船艘夫ノ屬分濟分付客  
年八月十二日達第一五號雜役船及除籍艦艇取  
扱規則第七條ニ依リ

右報告ス

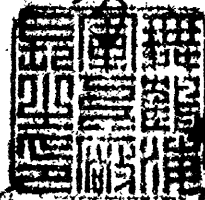
(別紙調書式通添)

局長

副官

四 艦 1. 20

七五



軍務局接受

0284

番	船名	復	高卸年	高卸代價	豫定價格	買受人住所職業氏名
一六二五	運貨船 付高品共	高	三年八月廿日	五〇〇〇〇〇	四七〇〇〇〇	京都府加賀郡能登町字餘部上四南地 古物商西屋平 遠江藤井 主
二九六	ギ 付高品共	高	三年十月十日	一〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	在旅順 關東都督府中興学校 櫻井會長 藤浦 靴雄
二九六	カ 付高品共	高	三年十月十日	一〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	京都府加賀郡能登町字餘部下七六南地 白運送業 木知村 藤吉
三〇一	カ 付高品共	高	三年十月十日	一〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	
二九三	カ 付高品共	高	三年十月十日	一〇〇〇〇〇	二四〇〇〇〇	
三一三	ギ 付高品共	高	三年十月十日	一〇〇〇〇〇	二四〇〇〇〇	
二一四	機 付高品共	高	三年十月十日	一〇〇〇〇〇	二四〇〇〇〇	
二九六	カ 付高品共	高	三年十月十日	一〇〇〇〇〇	二四〇〇〇〇	
三二〇	カ 付高品共	高	三年十月十日	一〇〇〇〇〇	二四〇〇〇〇	

三週 書目

一、七七七	一、四五五	一、四九三	一、四〇四	一、三四二	一、二四四	一、〇二八	一、〇三二	九七八	八〇九	八〇八	六七四	六七三
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	傳馬船 舟馬品共
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	三年 三月三日
✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
八	一五	一五	八	七	七	七	一五	一〇	七	七	七	八
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
五	一	一	五	五	五	五	一	一	五	五	五	五
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃
〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃	〃

京都府加茂郡餘部町字餘部下七六番地  
倉庫 運送 共 木村村 係 吉

0286

二九八	二九五	一九一七	一九一六	一九一五	一九一四	八五四	一九六四	一九四九	一九四八	一九四七
ク	核 働 兼 付 高 出 共	ク	ク	水 船 付 高 出 共	ク	ク	ク	ク	ク	ク
卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷	卷
ク	ク 三年 十二月廿二日	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク
✓ 一五〇〇〇〇	✓ 一〇〇〇〇〇	✓ 一五九〇〇〇	✓ 一五九〇〇〇	✓ 一五九〇〇〇	✓ 一八〇〇〇〇	✓ 一五〇〇〇〇	✓ 一八〇〇〇〇	✓ 一七〇〇〇〇	✓ 一七〇〇〇〇	✓ 一七〇〇〇〇
一〇〇〇〇〇〇	八〇〇〇〇〇	一四〇〇〇〇	一四〇〇〇〇	一四〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇	五〇〇〇〇〇
ク	ク 京都府加佐郡蘇前町字蘇前上四番地 古物書目表 表紙蘇前上	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク	ク

(次)

京都府加佐郡蘇前町

0287

紙 野 案 起

大正四年二月

日起案 起案者 捺印

八位

三月六日

日發付 發付掛 捺印

發付後起 案者捺印

程案

艦政部長 特選

第三部長 補四

部員

八位

大臣

次官

副官 特選

第四部長

外波

特選

參事官

秋山

會計課長

第二部長

外波

特選

軍務局長

秋山

局員 特選

經理局長

勝

局員

久野

大正四年三月六日

海軍大臣

佐鎮第六〇号ニ機働艇日吉丸廢却処分認許ス

3

號番

五三三號

軍令	水路	臨建	教育	艦政	司法	經理	務	人事	軍務	官	局、部
									三月五日	三月五日	受月日 發月日

0288



佐鎮第六〇號ノ二

大正四年 二月十八日

佐世保鎮守府司令長官 藤井 較

海軍大臣 八代六郎殿

八位

艦政本部

軍務局

第三部  
第四部  
計部

機働艇日吉丸 廢却処分ノ件

一機働艇日吉丸

佐世保海軍經理部所屬

右、永年使用ノ結果船体機関共老朽甚敷

修理ヲ加フルノ價値ナキモト認メ矣ニ付廢艇処分

致度矣奈御認許相成度

右上申ス

了

第五三三號

海軍

4.2.22

0290



三月三日進達

艦政本部

軍務局

第三部  
第二部  
會計課

付送

司令官

濟

參謀長

舞鶴第五

號ノ二〇

經理部

澄第三課長

福

福

副官

舞鶴第一七〇號

三月五日

軍務局接受

三月十七日

大正四年三月一日  
舞鶴海軍工廠長田中盛永

大臣八代六郎殿

廢船處分ノ件

別紙調書記載ノ廢船處分濟、付客年八月十  
達第一、五號雜役船及除籍艦艇取扱規  
則第七條ニ依リ  
右報告

別紙調書一葉添

(終)



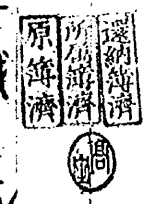
0291

公 備 船 名 祭 船 艘 数 分 調 査 日

一七七六	一四九一	傳馬船	志	四月廿四日	一三〇〇〇	一〇〇〇〇	四	二	二
		復教	志	四月廿四日	一三〇〇〇	一〇〇〇〇	四	二	二

買受人住所 磯部 氏 名  
 京都府依郡折尾町字濱  
 七七七番地 古物商 小林 藤 吉

(終)



0292

起案罪紙

大正四年三月十九日起案

起案者 原

四月七日發付

發付後起案者捺印

(主務) 軍務局長

局員

加越

加越

大臣

次官

副官

參事官

大臣

次官

參事官

大臣

經理局長

局員

局員

局員

局員

局員

局員

局員

局員

局員

艦政部長

第三部

第四部

第一部

第二部

第三部

第四部

第五部

第六部

第七部

教育部長

第三部

第四部

第一部

第二部

第三部

第四部

第五部

第六部

第七部

軍令部長

次長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

次長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

部長

大正四年

三月

十九日

起案

捺印

原

部

發付

後起

案者

捺印

原

除籍水雷艇ノ處分ニ関スル件

各部長

各部長

各部長

各部長

各部長

各部長

番号 官房 第一〇四三號

手

五

政艦 4.3.30

0293

兵器部

4.1

4.3.31

艦政一部

4

3.1



子子子子

大正四年三月十六日起案

月 日 發付

發付後起  
案者捺印

主務 軍務局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

大臣

次官

參事官

副官

經理局長

勝

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

艦政本部長

第三部

第四部

第三部

第四部

第三部

第四部

第三部

軍令部長

會計課

外波

會計課

會計課

會計課

會計課

會計課

秘

渡

豊橋

豊橋

豊橋

豊橋

豊橋

豊橋

豊橋

豊橋

豊橋

豊橋

豊橋

豊橋凡、服体杯閣等各部考査、現在、  
今後、續々使用、  
且又、大修理、  
施

號番

政權  
4.2.17  
改換

0295

此等係用之、價値之無之、一被認、此等賣却、  
附之可也、裁  
右御高裁

0296

大正四年四月八日起案  
起案者  
捺印

四月十七日發付  
發付者  
捺印

發付後起  
案者捺印

(主務) 軍務局長

秋山

局員

大臣

副官

次官

參事官

經理局長

勝

局員

艦政本部長

中野

軍令部長

次

教育本部長

藤田

第一部

第二部

第三部

第四部

各部

各部

各部

各部

第一班

第二班

第三班

第四班

第五班

第六班

第七班

第八班

第九班

第十班

官房機密第五〇一號

四月七日附決裁濟

官房機密第五〇一號

四月七日附決裁濟

全

全

艦政

濟録目

0297

付目下今隊臨時時時ノ掃海船畢月凡外三隻、應船ト  
 三隻掃海船敷波凡外一隻、共ニ本誌ノ通更令ニ付  
 出費

右仰高哉

右 誌

船名

標 記

噸 数

船 数

畢月 凡

標記を新造使教育用品  
 トシ今般ニ供給ス

有之得ニ他ニ利用

本四年教育年度ニ於テ艦船  
 財器用標的トシテ使用シ

連 凡

有之得ニ他ニ利用スル

スルカ又ニ賣却ニ付

法用後有之得ニ他ニ賣却ニ付  
 又ニ賣却ニ付ス

兩艘 凡

又ニ賣却ニ付ス

付ス

又月 凡

敷波 凡

賣却ニ付ス

老雲 凡

四六三ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス  
 四八八ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス  
 四九一ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス  
 四九二ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス  
 四九三ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス  
 四九四ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス  
 四九五ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス  
 四九六ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス  
 四九七ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス  
 四九八ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス  
 四九九ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス  
 五〇〇ノ 船名賣却官標記有之得  
 賣却ニ付ス



軍務第 117 號

軍務局長 (秋山)

局長 (印)

海軍 (印)

海軍 (印)

海軍

大正四年

四月廿四日起案  
月十九日 發行濟

軍務局長

佐鎮參謀長宛

四掃梅船阜月九外五隻處令、聞、此件

右件別紙寫一通決裁相成候條申承知相

成度

右通條々

(別紙一冊承候)

花崎納

0299

海軍 (印) 兵部 (印)



起案野紙

大正四年四月

日起案 起案者 捺印

八段

四月十五日

日發付 發付掛 捺印

八段

發付後起 案者捺印

授案

總務部長 村松

第三部長 福田

部員

八段

大臣

次官

副官

第二部長

外務

八段

參事官

會計課長

外務

八段

軍務局長

秋山

局員

八段

經理局長

勝

局員

久野

大正四年四月十五日

海軍大臣

吳鎮第五〇号後煤船浮橋丸虎形処を以て認許す

軍令	水路	臨建	教育	艦政	司法	經理	醫務	人事	軍務	官房	局部
						4.4.12			4.4.12	4.4.12	受月日 發月日

號番

官房 1009號 二

原簿清

高野

3

0301

4.4.9 受檢

四



軍務局

艦政本部

第三部

第二部

會計課

吳鎮第五六〇號

大正四年四月一日

吳鎮守府司令長官 吉松茂太郎

海軍大臣八代六郎

後傑船浮橋丸廢船處分件

今回還納船編入セシ後傑船浮橋丸八坐礁、状  
況ヨリシテ修理ヲ加フル、價値無キナト認メ候條廢船  
處分致度雜役船及除籍船取扱規則第六條

艦政局長

第三部

申ス

〇〇九號

政務 4.4.6

月五日

受

9

0303

起案郵紙

大正四年八月

日起案  
起案者  
捺印

八月

九月

日發付  
發付掛  
捺印

發付後起  
案者捺印

發付後起  
案者捺印

發付後起  
案者捺印

發付後起  
案者捺印

發付後起  
案者捺印

發付後起  
案者捺印

提案

總政本部長

第三部長

第四部長

第二部長

副官

參事官

會計課長

下村

局長

大

次官

參事官

副官

第三部長

第四部長

第二部長

會計課長

下村

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

軍令

水路

臨建

教育

艦政

司法

經理

醫務

人事

軍務

官房

局部

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

大正四年九月八日  
海軍大臣  
橫鎮第一〇三〇号、四公称第一号機働艇廢航  
處令件認許

號番

二三八號

每

五

0304



艦政本部

軍務局

横鎮第1035號ノ四

大正四年七月二十六日

横須賀鎮守府司令長官 伊地知季珍

海軍大臣 八代六郎殿

第三部 廢船處分ノ件

公署第一號 橫須賀海兵團ヨリ還納船 壹隻

會計課 但横須賀海兵團ヨリ還納船

右 検査ノ結果 別紙報告寫ノ通り 修理ノ價

値十千七百圓 認メ候ニ付 廢船トシテ 處分致度

候 條御認許相成度

右 雜役船及除籍艦艇取扱規則第六條ニ

依リ上申ス

別紙報告字添

終

官第...

海軍

七月廿七日 海軍省接受

0306

政 4.7.28



横廠第四三號ノ五八二

大正四年六月廿二日

横須賀海軍工廠検査官南軍團一

松本熊吉

還納艇艇検査報告

検査艇の概観

旧所属 艇種 数量

製造年月日

要

明正八年 金長四三呎 最大幅十二呎六吋 平均喫水三

公孫序陸號 海兵團 汽艇 陸長

意見

艇体

甲板及后部並全部磨損外板 檢下下腐損甚く船底よりバケカニル、スチームヒット、

機関

各種摩耗甚く多少の修理を施すに十八個並年使用の機工

前記

通り三付到底修理の價値十七七ノト認ム

右還納艇艇検査 廢艇手續第二條ニテ報告ス

結

横鎮第一〇三五號ニ

横港第九三號五

軍



起案罫紙

大正四年十月十一日起案

十月廿五日發付

發付後起案者捺印

大佐 (主務)

軍務局長

副官

局長

局長

局長

次官

參事官

參事官

艦政部長

局長

經理局長

局長

技術本部長

局長

第四部 第五部

吉田

吉田

軍令	水路	臨建	教育	艦政	司法	經理	醫務	人事	軍務	官房	局部
										大臣官房受	受月日發

横領券一五。五部一五上中機働服庶服人介

大正四年十月二十五

海軍大臣

二九四五號三

0308

10-20 10.14



供覽

軍務局

海軍本部

船舶機

横領第一九〇五編ノ九

大正四年九月二十七日

横須賀鎮守府司令長官 伊地知季珍

海軍大臣加藤友三郎殿

局員 機動艇廢船分致度件

一公稱第一五號機動艇

壹隻

右、海軍機關學校ヨリ當港務部へ還納ノモノニテ

検査ノ結果艇体ハ今後約三ヶ年ハ使用ニ堪ユ

一艇ニ老朽シ且ツ機関ハ全般ニ衰朽甚クシク復

令大修理ヲ加フルニ主機取換ヲ要スルヲ以テ機動

艇トシテ使用上價値ナキモノト認ムルニ依リ廢船

分致度候條御認許相成度

大正四年九月二十七日

大臣官廳

海軍本部

6  
10-2

0310

海軍本部

右上申ス

海軍

終

0311

起案野紙

承  
 水  
 野  
 紙

大正四年十一月廿二日起案

起案者  
 捺印

馬

十二月十六日發付

發付掛  
 捺印

小

發付後起  
 案者捺印

馬

(主務)

軍務局長

秋山

局員

官

官

官

官

官

官

官

大臣

濟

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

次官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

參事官

經理局長

勝

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

局長

艦政部長

田

第四部

第四部

第四部

第四部

第四部

第四部

第四部

第四部

第四部

技術本部長

田

第五部

第五部

第五部

第五部

第五部

第五部

第五部

第五部

第五部

田

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

副官

大正四年十一月十六日

海軍大臣

吳鎮舟一九。御上申就候所成却忍介件認許ス

官房第三五九號

軍令	水路	臨建	教育	艦政	司法	經理	醫務	人事	軍務	官房	局部
											受月日
											發月日

4127

41129

0312

1130



艦政部

軍務局

吳鎮第一九〇〇號

大正四年 十月十九日

吳鎮守府司令長官 伊地知 季 珍

海軍大臣 加藤友三郎 殿

吳鎮守府 印

當海軍港務部保管中、公稱第二五五號機  
動艇、老朽破損修理ヲ加フルノ價値無之ニ付  
廢艇處分致度雜役艇及除籍艇艇取扱規  
則第六條ニヨリ  
右上申ス

(朱)

(送)

二五九

海軍

0314

全長 最大巾 平均炭 排水量 速度 馬力 船質  
三十七八年



高橋は一納
直
込
規
之
流
機
付
機
機
機

0314

三十七年	船	馬	速	排	平	最	全
年	質	力	力	量	均	大	長
戰					眾	中	
利	綱	五	八	一	三	九	五
		九		五	一	〇	二
				七			〇
							時

持本中四部

0315